

記載例

別紙1

事業実施計画

1. 申請者概要

名称(屋号)	株式会社〇〇靴下			法人の場合、本社を記載
事業所の所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇〇町〇〇番地			
代表者役職氏名	代表取締役 奈良 太郎			個人事業主の場合のみ記載
(事業者の現住所)				
担当者連絡先	氏名	大和 花子	電話番号	〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
	メールアドレス	hanako-yamato@〇〇.ne.jp		
県内に所在する全ての事業所の所在地・名称	〇〇事業所 〇〇市〇〇〇町〇〇番地 △△事業所 〇〇郡〇〇町〇〇番地			該当する業種に、1つだけチェックしてください。
常時使用する従業員数	〇〇	人	資本金	〇〇〇〇 円
業種	※下記の業種うち、該当する業種を1つだけ☑してください。			
	<input checked="" type="checkbox"/> 製造業	<input type="checkbox"/> 卸売業	<input type="checkbox"/> サービス業(ソフトウェア業、情報処理サービス業は除く)	
	<input type="checkbox"/> 建設業	<input type="checkbox"/> 小売業(飲食店業は除く)		<input type="checkbox"/> ソフトウェア業又は情報サービス業
	<input type="checkbox"/> 運輸業	<input type="checkbox"/> 小売業(飲食店業)		<input type="checkbox"/> ゴム製品製造業
	<input type="checkbox"/> 旅行業	<input type="checkbox"/> 旅館業(宿泊業)		<input type="checkbox"/> その他の業種()
事業所が行う事業の概要	靴下のOEM製造、自社ブランドの靴下企画・製造・販売			

事業所(店舗)が通常行っている事業(業務)について簡潔に記載してください。

2. 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた売上高等の状況について

①新型コロナウイルス感染症の影響について

※把握されている影響について、下記にあてはまるものを全て☑してください。

- ① コロナ禍を理由とした、休業、時短営業、イベント中止等の販売機会の減少
- ② コロナ禍を理由とした、流通制限による影響
- ③ 消費者の外出・移動の自粛や、新しい生活様式への移行による影響
- ④ コロナ禍を理由とした、原材料の調達による影響
- ⑤ コロナ関連の渡航制限等による海外渡航者や訪日渡航者の減少
- ⑥ 海外の都市封鎖その他のコロナ関連規制による事業の制限
- ⑦ コロナ禍を理由とした、商談機会の減少による影響
- ⑧ 取引先などがコロナ禍で影響を受けたことによる影響
- ⑨ コロナ禍を理由とした、従業員の出勤制限等に関する就業面での影響
- ⑩ その他

()

新型コロナウイルス感染症の影響について、該当するものを全てチェックしてください。

20%以上でないと本補助金の対象となりません。

②売上高の状況 ※1 (単位:千円)

比較月 ※3 (H31年1月~R3年5月の期間における連続する対象月と同月の2か月)				対象月 (R3年6月~R4年5月の期間における任意の連続する2か月)				減少率 ※2, 3				
R2	年	1	月	23,222	千円	R4	年		1	月	10,555	千円
R2	年	2	月	25,111	千円	R4	年	2	月	20,333	千円	
合計売上高				48,333	千円	合計売上高				30,888	千円	

※1) 本社が県内の事業所が県外の場合は、県内のすべての事業所分の売上高を記載してください。比較月と対象月は、連続する同月2か月を記載してください。

※2) 減少率は、次の式で算出してください。このエクセル表に直接入力する場合は、自動計算されます。

$$\text{減少率} = \frac{\text{比較月の合計売上高} - \text{対象月の合計売上高}}{\text{比較月の合計売上高}} \times 100$$

※3) 比較月及び対象月の事業収入額(売上高)がわかる売上台帳等を添付してください。

3. 事業計画 ※適宜枠を広げてご記載ください。書き切れない場合は、別紙(A4サイズ)の添付も可。

①事業の種類			
※事業の種類について、下記の該当するものを 全て ☑してください。			
<input type="checkbox"/>	新商品の開発	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; color: blue; font-weight: bold;">該当する事業について、全てチェックしてください。</div>	
<input type="checkbox"/>	新サービスの提供		
<input checked="" type="checkbox"/>	新たな販路開拓や販売方法の変更		
<input type="checkbox"/>	キャッシュレス決済の導入		
<input type="checkbox"/>	新たな事業のための店舗、施設リニューアル		
<input type="checkbox"/>	新分野の事業への参入		
<input checked="" type="checkbox"/>	商談会、展示会への新たな出展		
<input type="checkbox"/>	新たな事業のための設備導入		
<input type="checkbox"/>	インボイスへの対応		
<input type="checkbox"/>	その他		
()			
②従来の事業内容			
従来、取り組んでいた内容を具体的に記載してください。			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; color: blue; font-weight: bold;">事業所(店舗)が従来、取り組んでいた内容を詳しく記載してください。</div>			
<p style="color: red;">靴下のOEM生産を行ってきているが、2年前からアドバイザーの指導を受けながら、自社ブランドを立ち上げ、自社企画の商品の製造販売を始めている。販売については、昨年、商談会に参加したご縁で、期間限定での商業施設での出展を行った。</p>			
③新たな事業内容			
新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、減少した売上を回復するための新しく取り組む内容を具体的に記載してください。			
※従来から行っている事業内容は補助の対象にはなりません。			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; color: blue; font-weight: bold;">「5. 補助事業に要する経費の明細」に記載した経費が、本事業を実施するにあたって必要であることがわかるように記載してください。</div>			
<p style="color: red;">新商品等の販路開拓を目指していくため、東京で〇月に開催される展示会へ初めて出展を行う。展示会では、商品のプロモーションのため、自社ブランドのコンセプトや自社開発商品を紹介したパンフレットを新たに作成し、配布を行う。また、オンラインショッピングへ参入するため、ホームページを制作、ネットショップへの出展を行う。</p>			
④事業実施期間	令和	4年	6月1日 ~ 令和4年12月31日

補助対象期間は、令和4年6月1日～令和4年12月31日

支出額	補助事業に要する経費 (税込み)	補助対象経費 (税抜き)	補助金交付申請額
	1,000,000	909,091	500,000
	円	円	円
収入額	区分	予算額(税込み)	備考
	自己資金	500,000	
	奈良県中小企業経営力向上支援事業資金	500,000	
	借入金	円	
	その他	円	
	合計	1,000,000	

※このエクセル表に直接入力する場合「合計」は自動計算されます。

支出額の「補助事業に要する経費(税込み)」と収入額の「合計」が一致しているか確認してください。

補助金交付申請額は、補助対象経費(税抜)の3分の2かつ50万円以下。

5. 補助事業に要する経費の明細

(円)

整理番号	経費の種類	内容	単価 (税抜き)	数量	単位	補助事業に要する 経費(税込み)	補助対象経費 (税抜き)
1	③展示会等出展費	出展料	259,091	1	コマ	285,000	259,091
2	③展示会等出展費	会場設営費用	200,000	1	式	220,000	200,000
3	③展示会等出展費	交通費	30,000	1	式	33,000	30,000
4	③展示会等出展費	宿泊費	20,000	1	式	22,000	20,000
5	③展示会等出展費	パンフレット製作	100,000	1	式	110,000	100,000
6	②広報費	ホームページ製作	300,000	1	式	330,000	300,000
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
合計						1,000,000	909,091
						補助金交付申請額	500,000

○「経費の種類」は、①機械装置等費、②広報費、③展示会等出展費、④開発費、⑤借料、⑥専門家謝金、⑦専門家旅費、⑧調査・委託費、⑨外注費から記載してください。

○「内容」は、購入する機械の名称や委託内容を記載してください。

○「単価」は、税抜き金額を記載してください。見積書等の単価が税込み金額で記載している場合は、税抜きを計算して記載してください。

○「補助事業に要する経費」は税込みで、補助対象経費は税抜きで記載してください。

補助上限 50万円、補助下限 20万円です。
補助金交付申請額が20万円を下回ると
本補助金の対象となりません。
「合計」及び「補助金交付申請額」については、
本エクセル表に記載する場合、自動計算されます。

- ※1)このエクセル表に直接入力する場合は自動計算されます。
- ※2)経費の種類については、交付要綱別表1の1～9の項目を記入してください。
- ※3)補助対象経費(税抜き)は、消費税及び地方消費税を除いた額を記入してください。
- ※4)補助対象経費(税抜き)の合計額×2/3の額(補助金交付申請額)が20万円を下回る場合は、補助金の対象にはなりません。
- ※5)補助金交付申請額は50万円が上限です。
- ※6)適宜、行を追加してください。
- ※7)経費の積算根拠が確認できる書類(見積書等)を添付してください。
見積書等については、整理番号を右肩に記載の上、整理番号順に添付してください。